

令和5年3月に萩市子ども・子育て書面会議を行い、「第2期子ども・子育て支援事業計画」に基づく施策の実施状況について点検、評価を行いました。実施状況、委員からの主な意見は、次のとおりです。

○事業実施率：86.9%

- ・実施ができなかった主な理由：新型コロナウイルスの影響

○委員からの主な意見

▽施策

- ・あそば一舎の平日の団体利用が令和5年度より開始されることになったのでありがたい。
- ・様々な機関と協力して、子育て支援を充実させていこうという取り組みが伺えた。
- ・事業計画については、とても充実した内容となっていると思う。計画通り実施していただきたい。
- ・これまで継続している事業について、現在のニーズにあっている内容となっているか、協議する機会も必要と思う。

▽量の見込みに対する方策と実施時期

- ・出生数の増加が鍵となるが、地震や津波を心配することの無い暮らし易く安全な町であることを全国的にアピールして、移住者受け入れの増加も考えるべきではないか。
- ・病児・病後児保育で他市では保育士・看護師の配置がある保育園で受入ができるようなところもあるので、検討できないか。
- ・出生数は減少しているが、乳児からの入園希望者が多くなっているので、保育士の確保を引き続きお願いしたい。
- ・すぐに結果は出ないと思うが、保護者の子育て力をつけてもらえるような支援を続けて行って欲しい。
- ・地域で子育てを支えるとあるが、子どもの親としてそれを実感する機会がない。地域で子どもと住民が交流できる場が増えれば良いと思う。